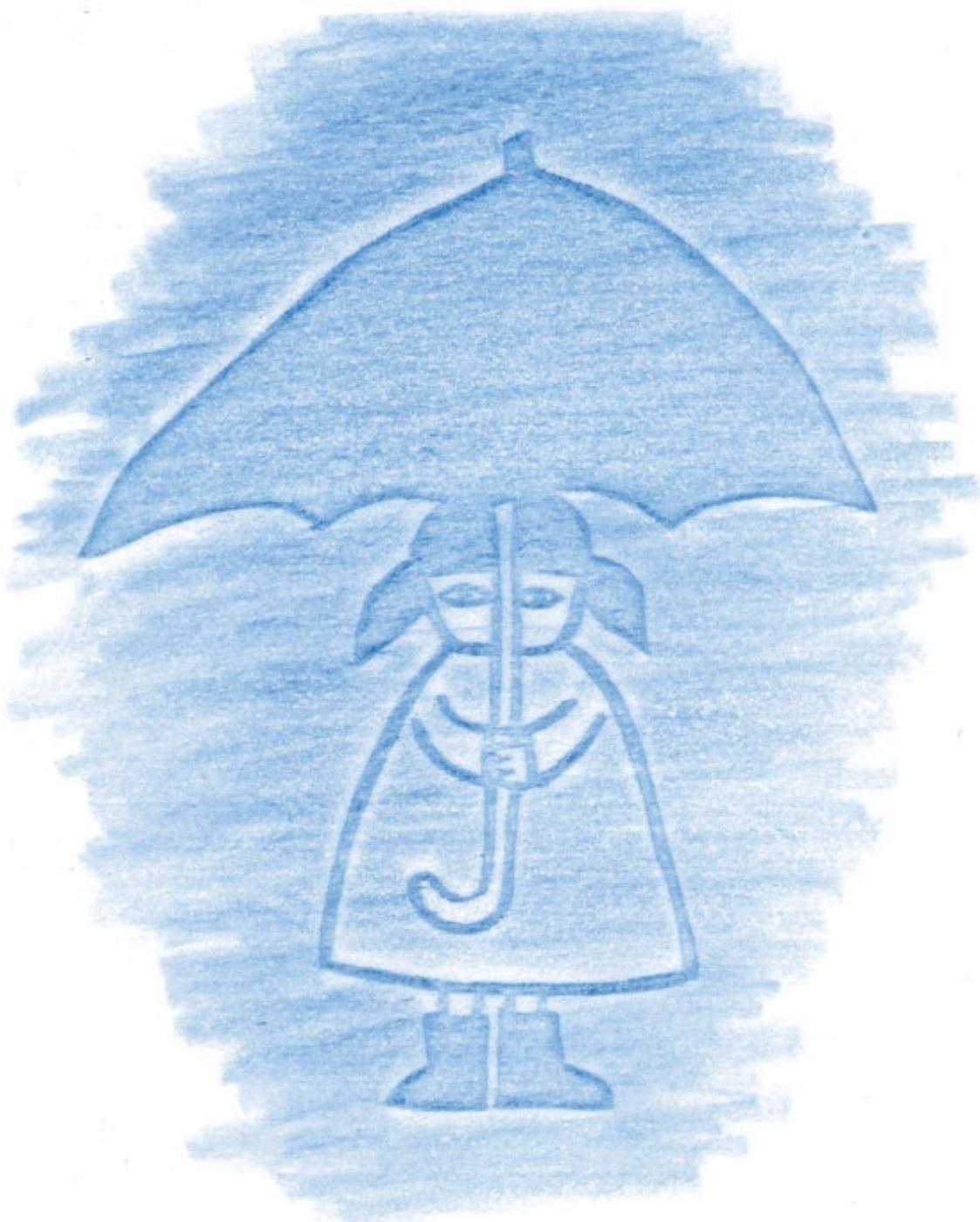


わたしは みていました



さく・柿本さと子

わたしは みていました



ふりだしたあめが  
だれかのせんとくものを  
ぬらしていくのを

わたしは みていました



だれかが まちがえて  
ほかのひとのかさを  
もっていくのを

わたしは みていました

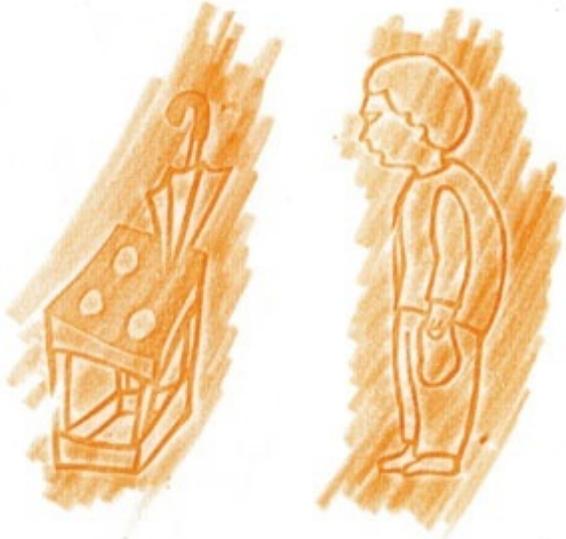


かばんが  
かさに  
はいていないことを

でも わたしは ただ  
みているだけだったので



かわきかけの  
ふくは  
びしょぬれになり



おきにいりの  
かさは  
きえ

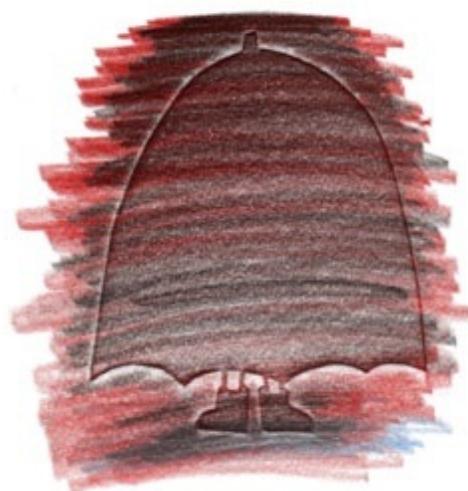
わたすはずだった  
てがみも  
とけました



ぜんぶ わたしの せいです



でもだれも



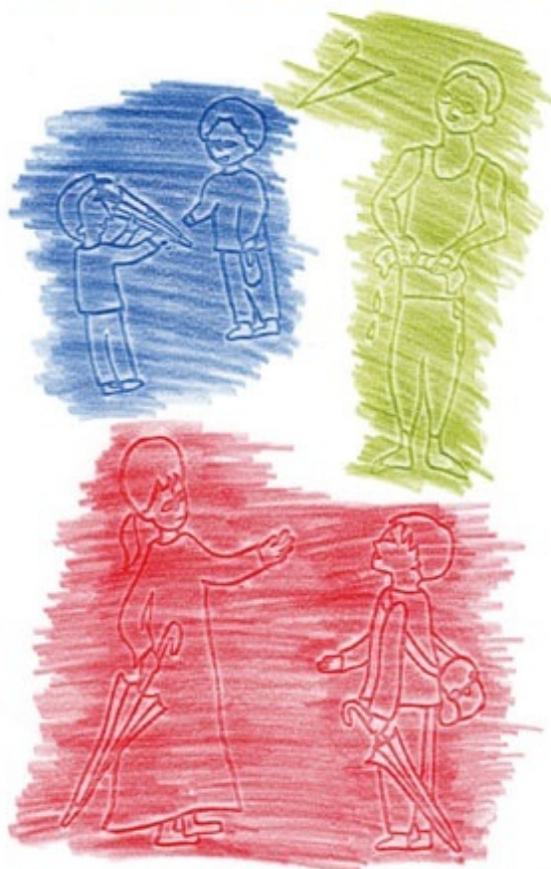
どうして おしえてくれなかったの  
って わたしを せめませんでした



ただ かぜだけが それにきづいて  
わたしのすきな あまぐもを

どこかへ つれさっていきました

はれてよかった と みんないっています



わたしは みていました

さく・柿本 さと子  
2011年6月6日

わたしはみていました

<http://p.booklog.jp/book/43860>

著者：かっこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/resipi77/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/43860>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/43860>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.